

建設従事者を助け、育てる予算を

7・8対都 要請行動

7月8日、全建設連東京都連は2022年度東京都予算要求の要請行動を実施しました。昨年に引き続き、コロナ対策で都庁前での集会は開催せず、都連役員を中心に都庁内の交渉のみを行いました。その概要をお伝えします。

福保局 国保組合支援は使命

コロナの影響を注視する

【本部・末浪明子記】福祉 はじめに、兵頭都連社保対保健局国保課への交渉は、代 副部長から上野国保課長に要請書と都議賛同署名を手渡した。要請の概要は、①建設国保に対する都費補助金の医療費増高分を含む現行水準確保、②特定健診・特定保健指導に対する都費補助の拡充と、建設国保が実施するがん対策事業への財政支援の拡充、③建設国保組合の育成・強化です。



福祉保健局との交渉

その後、田村都連社保対し、その後、田村都連社保対副部長が要請趣旨を説明しました。要請の概要は、①建設国保に対する都費補助金の医療費増高分を含む現行水準確保、②特定健診・特定保健指導に対する都費補助の拡充と、建設国保が実施するがん対策事業への財政支援の拡充、③建設国保組合の育成・強化です。

都整局 制度周知で前進



都市整備局との交渉

【本部・山下正徳記】都市整備局・住宅政策本部交渉は、栗橋都連理事対策部長を含め7人で行ないました(東京都側は11人)。今回はコロナ感染対策で都側の参加者を前半・後半に分けて対応してもらおう、工夫がされました。要請項目については4つに絞り、なかでも「コロナウイルスの影響によるウッドショックから起こった輸入木材不足に對しての国内材対策」について、地域建設産業育成の観点で多くの意見交換がす

【本部・村松加代子記】産業労働局、財務局、総務局、都市整備局、建設局交渉は、中村都連賛対部長、山本都連とも市町村国保と同等の補助を要求していくと述べ、ガソリン対策事業への財政支援については、都の国保事業と位置づけを行なうことは課題が多く、国の考え方を踏まえながら全体的に望ましい形を検討していくと回答しました。3つの国保組合からは、コロナ感染を恐れた受診控えやこれによる重症化等、コロナ影響下での医療費の動向を報告し、来年度の都費補助金、平年の医療費をベースとしてすみましました。国内産材流通について、東京都は「多摩産材中心に流通を図るため《森づくり推進プラン》をすすめる川上・川中・川下、それぞれの観点で育成・促進に取り組んでいます」と回答。特に我々組合としての「川下」に対する支援策を確認すると、多摩産材利用拡大フェアなども企画し、支援しているとの回答を受けました。しかし、多摩産材自体の供給量の課題もあり、今後とも東京都として協議の場を持つ

事業者へのコロナの影響 把握と対応求める

主税局

主税局長は、都国保課の使命は区市町村国保への支援と同様に国保組合を支援することとし、「命の綱」である国保組合の一層の安定運営実現へ向け全力で取り組む、令和4年度予算においても組合員1人当たりの医療費増高分を含め、実質的に維持されるよう財政当局に予算要求していく、特定健診事業への予算も区市町村国保と同等の補助を要求していくと述べ、ガソリン対策事業への財政支援については、都の国保事業と位置づけを行なうことは課題が多く、国の考え方を踏まえながら全体的に望ましい形を検討していくと回答しました。3つの国保組合からは、コロナ感染を恐れた受診控えやこれによる重症化等、コロナ影響下での医療費の動向を報告し、来年度の都費補助金、平年の医療費をベースとしてすみましました。国内産材流通について、東京都は「多摩産材中心に流通を図るため《森づくり推進プラン》をすすめる川上・川中・川下、それぞれの観点で育成・促進に取り組んでいます」と回答。特に我々組合としての「川下」に対する支援策を確認すると、多摩産材利用拡大フェアなども企画し、支援しているとの回答を受けました。しかし、多摩産材自体の供給量の課題もあり、今後とも東京都として協議の場を持つ

産労局 240社に調査実施も 下請にふみ込まず

【本部・村松加代子記】産業労働局、財務局、総務局、都市整備局、建設局交渉は、中村都連賛対部長、山本都連とも市町村国保と同等の補助を要求していくと述べ、ガソリン対策事業への財政支援については、都の国保事業と位置づけを行なうことは課題が多く、国の考え方を踏まえながら全体的に望ましい形を検討していくと回答しました。3つの国保組合からは、コロナ感染を恐れた受診控えやこれによる重症化等、コロナ影響下での医療費の動向を報告し、来年度の都費補助金、平年の医療費をベースとしてすみましました。国内産材流通について、東京都は「多摩産材中心に流通を図るため《森づくり推進プラン》をすすめる川上・川中・川下、それぞれの観点で育成・促進に取り組んでいます」と回答。特に我々組合としての「川下」に対する支援策を確認すると、多摩産材利用拡大フェアなども企画し、支援しているとの回答を受けました。しかし、多摩産材自体の供給量の課題もあり、今後とも東京都として協議の場を持つ



産業労働局との交渉

【本部・村松加代子記】産業労働局、財務局、総務局、都市整備局、建設局交渉は、中村都連賛対部長、山本都連とも市町村国保と同等の補助を要求していくと述べ、ガソリン対策事業への財政支援については、都の国保事業と位置づけを行なうことは課題が多く、国の考え方を踏まえながら全体的に望ましい形を検討していくと回答しました。3つの国保組合からは、コロナ感染を恐れた受診控えやこれによる重症化等、コロナ影響下での医療費の動向を報告し、来年度の都費補助金、平年の医療費をベースとしてすみましました。国内産材流通について、東京都は「多摩産材中心に流通を図るため《森づくり推進プラン》をすすめる川上・川中・川下、それぞれの観点で育成・促進に取り組んでいます」と回答。特に我々組合としての「川下」に対する支援策を確認すると、多摩産材利用拡大フェアなども企画し、支援しているとの回答を受けました。しかし、多摩産材自体の供給量の課題もあり、今後とも東京都として協議の場を持つ

詰将棋の解答

- ▲2一歩成△同玉▲3三角△1一玉▲1一角成△同玉▲3三馬△2二合▲2三桂△1二玉▲2四桂まで11手詰。